

開講日	2025年春期 水曜日 18:30-20:00	講義場所	Zoom配信 + 対面講義(医学部研究棟11階 講義室A)
コースディレクター	名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学分野 教授 瀬尾由広		

科目概要および期待される成果	<p>【概要】本講座では、循環器学の基礎から臨床応用に至るまでを体系的に学び直す機会を提供します。特に、心不全、冠動脈疾患、不整脈、弁膜症といった主要な循環器疾患の診断・治療の最新知見に焦点を当てます。また、心エコー検査や血行動態モニタリングなど、臨床現場で活用される診断技術や治療の実践についても学習します。講義形式だけでなく、ケーススタディを通じて、実践的な理解を深めることを目指します。</p> <p>【期待される成果】この講座を通じ、日常診療やチーム医療に直結するスキルアップを図ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 循環器学の基礎知識と最新知識を再構築する。</li> <li>2. 臨床現場での診療能力を向上させる。</li> <li>3. 多職種連携を見据えた実践的な知識を得る。</li> </ol>
目標とする資格	

サブカテゴリ	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
L-1	1	循環器病学のための解剖学と生理学	本講義では、循環器病学の基礎となる解剖学と生理学を詳しく解説します。心臓や血管の構造・機能を解説し、循環器疾患の診断・治療に必要な知識の習得を目指します。	4月9日	杉本匡史 名古屋市立大学医学部附属みらい光生病院 循環器内科学 准教授
L-2	2	高血圧学	高血圧はわが国の約4300万人が罹患する国民病であり、脳心血管病の最大の危険因子です。本講義では、高血圧発症のメカニズムや高血圧の診断、種類、治療法などを包括的に理解する事を目標とします。	4月16日	溝口達也 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 助教
L-3	3	心電図学	心電図は心臓の電気的活動を捉えることにより、不整脈や虚血性心疾患などの診断や治療効果を簡易に表現できる検査です。自動診断機能も発達してきていますが完全ではなく、自分で判読できる力を持つことは重要です。	4月23日	吉田孝幸 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科 講師
L-4	4	画像診断学	循環器内科診療では、胸部単純X線・心エコー・CT・MRI・シンチグラフィ・FDG-PETなど、多くの画像検査が利用されています。これら画像検査がどのように臨床現場で生かされているかを概説します。	5月7日	河田 侑 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 助教
L-5	5	冠動脈疾患の診断と治療(カテーテル診断、治療を含む)	冠動脈疾患の診断と治療について、最新のカテーテル診断・治療を含めて体系的に学びます。虚血評価、画像診断、ガイドラインに基づく治療戦略を解説し、臨床現場での実践に役立つ知識を習得します。	5月14日	伊藤 剛 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 講師
L-6	6	血管疾患の外科的治療(冠動脈と大動脈)	①虚血性心疾患に対する冠動脈バイパス術を理解するために必要な解剖、虚血の概念、手術方法を説明します。 ②大動脈瘤に対する人工血管置換術とステントグラフト内挿術について説明します。	5月21日	佐々木 英樹 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 心臓血管外科 准教授
L-7	7	不整脈学	「不整脈学」では、不整脈治療の基礎から最新の治療法までを体系的に学びます。薬物療法、カテーテルアブレーション、ペースメーカー治療を取り上げ、ケーススタディを通じて実践的に理解を深めることで、臨床能力の向上を目指します。	5月28日	後藤利彦 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 講師
L-8	8	弁膜症学	本講義では、弁膜症の病態生理、診断方法、治療方針を体系的に解説します。心エコー図による評価法を中心に、最新の診断基準や治療選択を実践的に学びます。	6月4日	和田靖明 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科 教授
L-9	9	小児循環器学	先天性心疾患について学びます。心臓には右心室と左心室のポンプがあり、加齢に伴う高血圧・左心不全とは対照的に、この多くは肺高血圧・右心不全が問題となります。そのメカニズムを分かりやすく解説します。	6月11日	篠原 務 名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学 助教
L-10	10	成人先天性心疾患	現在多くの先天性心疾患症例が成人になり、複雑先天性心疾患症例では、再手術、妊娠出産、肝臓がんの発生などが問題になっています。今回、小児科から内科への移行医療の現状と課題を踏まえ、成人期における問題を取り上げます。	6月18日	瀬尾由広 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 教授
L-11	11	弁膜症、先天性心疾患に対する外科治療学	心臓弁膜症や先天性心疾患によって心不全をきたす病態にどのように血流を是正し手術がなされるかをお話しします。	6月25日	板谷慶一 名古屋市立大学大学院医学研究科 心臓血管外科 准教授
L-12	12	特殊な心臓病(心筋症、心膜疾患)	高齢者心不全に心アミロイドーシスという予後不良な難病が10人に1人という高い割合で潜んでいます。最近、治療薬が登場し診断に注目が集まっています。この講義では、心アミロイドーシスを中心に日常臨床に潜む心筋症を紹介いたします。	7月2日	北田修一 名古屋市立大学大学院医学研究科 循環器内科学 講師
L-13	13	心不全 診断と治療、地域医療	本講義では、心不全の病態生理、診断、治療、管理について学びます。近年、心不全患者の増加が問題となっており、最新の薬物・デバイス治療や生活指導、地域医療連携の重要性を理解し、臨床現場での適切な対応力を養います。	7月9日	蜂矢健太 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 循環器内科 講師
L-14	14	心臓リハビリテーション学	心臓リハビリテーションの基本概念、最新エビデンス、臨床応用について解説します。実践例を交えながら、心疾患患者に対する安全で効果的な運動療法と指導方法を学びます。	7月16日	加藤倫卓 常葉大学健康科学部 静岡理学療法学科 教授(4月より名古屋市立大学医学部保健医療学科)
L-15	15	心血管疾患の予防学(一次二次予防)	循環器病による死亡率を減少させるだけでなく、健康寿命の延伸をめざすためにも、心血管疾患の一次および二次予防は非常に重要です。生活習慣修正、高血圧・脂質異常症・糖尿病に対する薬物治療を中心に解説します。	7月23日	山下純世 名古屋市立大学医学部附属リハビリテーション病院 院長